

令和5年定例会 2月定期議会  
教育民生常任委員会調査報告書

令和5年3月10日  
教育民生常任委員会

# 教育民生常任委員会 活動状況

〔報告期間〕 令和4年12月2日～令和5年2月1日

日時	活動区分	内 容	頁
12. 2 (金) 11:00～11:30	協 議	<p>《委員のみ》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■12月定期議会中における調査事項について</li> <li>■委員会調査報告書について</li> </ul> <p>〔出席者〕 武田委員長ほか委員8名</p>	—
12. 7 (水) 9:00～16:30	所管事務調査① (議案調査)	<p>《教育委員会》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■指定管理者の指定について（登米市登米公民館）</li> <li>■指定管理者の指定について（登米市豊里公民館、豊里多目的研修センター及び平筒沼農村文化自然学習館）</li> <li>■指定管理者の指定について（登米市米山公民館及び米山農村環境改善センター）</li> <li>■指定管理者の指定について（登米市中津山公民館）</li> <li>■指定管理者の指定について（登米市吉田公民館、登米市吉田体育館及び登米市善王寺コミュニティセンター）</li> <li>■指定管理者の指定について（登米市石越公民館）</li> <li>■指定管理者の指定について（登米市津山公民館及び津山陶芸館）</li> <li>■指定管理者の指定について（とよま観光物産センター、春蘭亭、登米寺池城址公園、登米駒つなぎの広場、歴史資料館及び登米市高倉勝子美術館）</li> <li>■指定管理者の指定について（登米市東和総合運動公園）</li> <li>■指定管理者の指定について（登米市長沼ボート場クラブハウス）</li> <li>■令和4年度登米市一般会計補正予算（第8号）について</li> </ul> <p>《市民生活部》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■指定管理者の指定について（迫老人福祉センター、登米老人福祉センター、中田老人福祉センター、石越福祉センター及び米山総合保健福祉センター）</li> </ul>	—

日時	活動区分	内 容	頁
		<ul style="list-style-type: none"> <li>■指定管理者の指定について（登米市斎場）</li> <li>■登米市交通安全指導員条例及び登米市防犯指導員条例を廃止する条例について</li> <li>■登米市保健福祉施設条例の一部を改正する条例について</li> <li>■登米市障害者地域活動支援センター条例の一部を改正する条例について</li> <li>■令和4年度登米市一般会計補正予算（第8号）について</li> <li>■令和4年度登米市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について</li> <li>■令和4年度登米市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について</li> <li>■令和4年度登米市介護保険特別会計補正予算（第4号）について</li> </ul> <p>〔出席者〕 武田委員長ほか委員8名  教育委員会 小野寺教育長ほか12名  市民生活部 三浦部長ほか11名</p>	
12. 9 (金) 10:00～12:00	所管事務調査② (議案調査)	<p>《医療局》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■令和4年度登米市病院事業会計補正予算（第6号）について</li> <li>■令和4年度登米市老人保健施設事業会計補正予算（第3号）について</li> </ul> <p>〔出席者〕 武田委員長ほか委員7名  医療局 千葉病院事業管理者ほか12名</p>	—
	協 議	<p>《委員のみ》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■委員会調査報告書について</li> <li>■閉会中の特定事件の調査の件について</li> <li>■宮城県市議会議長会令和4年度春季定期総会提出議案について</li> </ul> <p>〔出席者〕 武田委員長ほか委員7名</p>	—

日時	活動区分	内 容	頁
12. 13(火) 10:00~14:45	所管事務調査③	<p>■要望書について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書」の採択を求める要望書</li> </ul> <p>〔出席者〕 武田委員長ほか委員 8名 教育委員会 小野寺教育長ほか 7名</p>	—
	所管事務調査④	<p>《市民生活部》</p> <p>■し尿収集運搬処分手数料の改定概要（素案）について</p> <p>〔出席者〕 武田委員長ほか委員 8名 市民生活部 三浦部長ほか 6名</p>	6
	協 議	<p>《委員のみ》</p> <p>■委員会調査報告書について</p> <p>〔出席者〕 武田委員長ほか委員 8名</p>	—
12. 21(水) 13:30~15:25	意見交換会	<p>■新図書館のコンセプトについて</p> <p>〔出席者〕 武田委員長ほか委員 7名 教育委員 畠山教育長職務代理者ほか 4名 教育委員会 小野寺教育長ほか 7名</p>	10
1. 12(木) 13:30~15:40	所管事務調査⑤ (議案調査)	<p>《市民生活部》</p> <p>■令和4年度一般会計予算について</p> <p>〔出席者〕 武田委員長ほか委員 8名 市民生活部 三浦部長ほか 6名</p>	—
	協 議	<p>《委員のみ》</p> <p>■意見交換会（教育委員会教育委員）のふりかえりについて</p> <p>〔出席者〕 武田委員長ほか委員 8名</p>	—

日時	活動区分	内 容	頁
2. 1 (水) 13:30~15:10	所管事務調査⑥	《市民生活部》 ■し尿収集運搬処分手数料の改定概要について 〔出席者〕 武田委員長ほか委員 7 名 市民生活部 三浦部長ほか 5 名	—

## 教育民生常任委員会 活動概要

### 【所管事務調査④】

1. 日 時：令和4年12月13日（火） 午後1時～午後2時

2. 場 所：迫庁舎 3階 第2委員会室

3. 事 件：

<市民生活部>

・し尿収集運搬処分手数料の改定概要（素案）について

4. 参 加 者：委員長 武田 節夫、副委員長 熊谷 和弘  
委 員 遠藤 真理子、永島 順子、曾根 充敏、日下 俊、  
工藤 淳子、中澤 宏、田口 政信

（市民生活部）市民生活部長 三浦 徳美、  
市民生活部次長 佐々木 美智恵、環境事業所長 小林 昭広、  
市民生活課長 平井 崇、市民生活課課長補佐 加藤 善己、  
衛生センター所長 佐々木 清晴、  
衛生センター副所長 加藤 寿明

（議会事務局）主査 鮫名 克宏

5. 概 要：（別紙のとおり）

6. 所 見：（別紙のとおり）

## ■し尿収集運搬処分手数料の改定概要（素案）について

### （概要）

市民生活部において、し尿収集運搬処分手数料（登米市手数料条例に規定）について、受益者負担の原則に基づく負担区分の明確化、経費回収率の改善及び生活関連料金の公平性の観点から、令和5年10月からの改定に向けた手続きを進めており、その改定概要等について調査したものを。

### 1. 改定概要について

#### ①改定単価（素案）

項目	単価（10Lあたり）	現行との差額
現行	67円	—
改定素案	74円	7円

#### ②手数料単価及び負担率

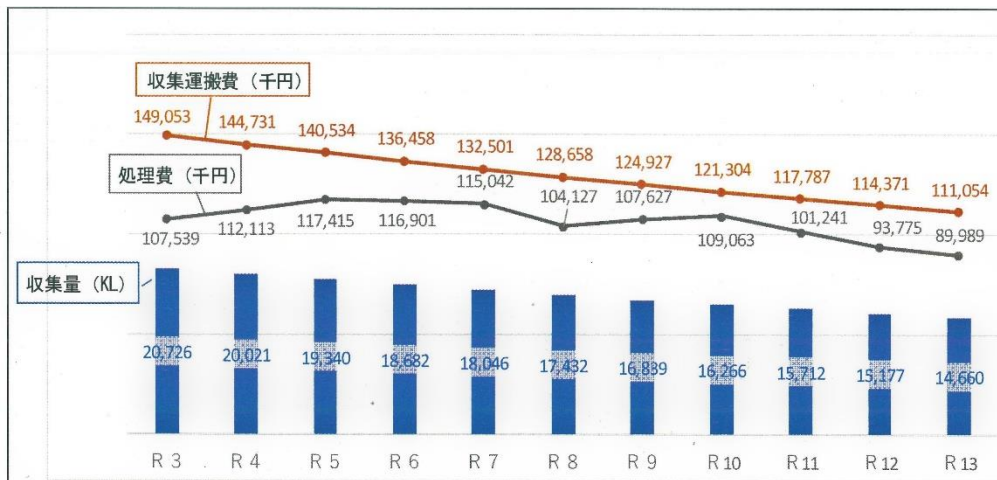
単位：円/10L当たり

年度	経費区分			手数料単価及び負担率		H26改定時 負担率70.9% とした場合 の手数料単価
	処理単価 (A)	収集運搬費 単価(B)	合計 ※1 (A+B)	現行 67円	素案 74円	
H26	42.2円	52.3円	94.5円	70.9%	—	67.0円
R3	51.9円	71.9円	123.8円	54.1%	—	87.8円
R5	60.7円	72.3円	133.0円	50.4%	55.6%	94.3円
R13	61.4円	74.1円	135.5円	49.4%	54.6%	96.1円

※1 経費回収率100%とした場合の単価見込

※2 H29～R3までの平均負担率の実績は54.6%

#### ③し尿収集量等の推移



※R3は実績数値。処理費（修繕費を含み、職員人件費及び収集運搬費は含まない。）はし尿分を按分して算出

※減少率は、収集量を△3.4%、収集運搬費を△3.1%で算出

④手数料の増収見込額

R 5	R 6	R 13
6,769 千円	13,077 千円	10,262 千円

※R 5は改定時期を10月からとして算出

⑤県内自治体等の状況

単位：円/10L 当たり

順位	市町村名	汲み取り料 (手数料)
1	石巻市、女川町、東松島市	150.0
4	多賀城市	144.0
5	七ヶ浜町	139.0
6	塩釜市	127.0
7	大崎地域広域西部、加美町、色麻町	122.2
10	松島町	116.7
11	大崎地域広域中央	110.0
12	大崎地域広域東部、涌谷町、美里町	97.8
	<b>登米市</b>	<b>素案 74.0</b>
15	利府町	69.4
16~25	栗原市 仙南地域広域（汲み取り券） 白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、 村田町、柴田町、川崎町、丸森町	67.2
26	<b>登米市</b>	<b>現行 67.0</b>
27	気仙沼市	66.0
28	富谷市、大和町、大郷町、大衡村	61.1
32	南三陸町	59.9
33	名取市、亘理町、岩沼市、山元町	55.6
37	仙台市	35.6

2. 改定スケジュールについて

令和4年12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 常任委員会</li> <li>・ 使用料等検討委員会</li> </ul>
令和5年1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 政策会議</li> <li>・ 全員協議会</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 常任委員会</li> <li>・ 議案審議</li> </ul>
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民へのお知らせ</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 手数料改定</li> </ul>



(所 見)

し尿収集運搬処分手数料について、受益者負担の原則に基づく負担区分の明確化、経費回収率の改善及び生活関連料金の公平性等の観点から、現行 10L 当たり 67 円を令和 5 年 10 月より 74 円に改定する素案が示された。改定は平成 26 年以来、実に 9 年ぶりである。

委員からは、「現在、様々な価格等が高騰している中で、なぜこのタイミングでの改定なのか」「今回の改定額で今後いつまで耐えられるのか」などの質疑があった。

し尿収集運搬処分業務を今後も安定的に継続していくために、今回の改定の趣旨について、受益者からの理解を十分に得られるように取り組むことを望むものである。

## 教育民生常任委員会 活動概要

### 【意見交換会】

1. 日 時：令和4年12月21日（水） 午後1時30分～午後3時25分
2. 場 所：中田庁舎 1階 101会議室
3. 事 件：教育委員会教育委員との意見交換会
4. 参 加 者：委員長 武田 節夫、副委員長 熊谷 和弘  
委 員 遠藤 真理子、永島 順子、曾根 充敏、工藤 淳子、  
中澤 宏、田口 政信  
  
教育長職務代理者 畠山 信弘  
教育委員 小野寺 範子、大久保 芳彦、佐竹 美香、  
須藤 勝子  
  
(教育委員会) 教育長 小野寺 文晃、教育部長 小林 和仁、  
教育部次長兼教育総務課長 菅原 正博、  
生涯学習課長 山形 敦、  
迫図書館長兼登米図書館長兼視聴覚センター所長 及川 幸紀、  
教育総務課課長補佐 津藤 順、  
生涯学習課係長 佐々木 俊樹、生涯学習課主査 伊東 智  
  
(議会事務局) 主査 鮫名 克宏
5. 概 要：(別紙のとおり)
6. 所 見：(別紙のとおり)

## ■教育委員会教育委員との意見交換会

### (概要)

今年度、教育委員会において図書館構想の見直しを予定しており、図書館の利用実態や新図書館への期待、要望等を把握するため、6月から7月にかけて市民・利用者等を対象としたアンケート調査を実施している。また、12月17日には講演会・ワークショップも実施している。

今回、教育委員会教育委員と教育民生常任委員会委員がそれぞれ思い描く「新図書館のコンセプト」について共有するため、意見交換会を実施したものの。

### 1. テーマ

新図書館のコンセプトについて

### 2. 主な意見（教育委員会教育委員より）

- ・教育委員会が市民を対象に実施したアンケート調査では2,000件を超える回答があった。これまでにないすごい件数であり、市民が図書館を待ち望んでいる気持ちの表れだと受け止めている。
- ・図書館を建てるに当たっては、他の機能との複合施設がよいと思っているが、これからの登米市を担う子どもたちのためにはキッズスペースや勉強できるスペースがあればいいなと思う。
- ・図書館を建てた後のことをきちんと考えると、読書に親しむ人を増やしていくというか、市民総がかりで読書に親しむ習慣をつけていくことが大切だと思う。また、建てるときに市民が市民の考えで作りに上げていくということが大切だと思う。
- ・アンケート調査の結果をみると、市民の皆さんが図書館を求めて他市他県まで行っているということが分かった。登米市らしい、市民が集う図書館をつくってほしいと思う。
- ・図書館建設に反対の意見にも耳を傾けてほしい。反対意見の中に登米市の課題が見えるんじゃないかなと思う。
- ・図書館の最大の存在意義は、今までつくり出してきた知的なことや文化的なことをきちんと集約し、それを後世に伝えていくことだと思う。
- ・図書の読み聞かせ、図書を読むということには、集中力を高めたり、想像力を豊かにする力があると思う。
- ・本市の図書館を見て一番気になるのが、高校生が全然利用していないこと。高校生の居場所として、学習室とか談話できるようなところがないと若い人たちを集めるのは難しいと思う。



(所 見)

図書館構想について、双方の意見や考え方を聞く機会が持てたことは、共通認識としていく上で有意義であったと感じた。

新図書館整備は、本市が掲げる立地適正化計画の中での位置付けであるが、教育委員会として教育振興計画や図書館構想、子供読書活動推進計画など各種計画と整合性を図りながら、「市民と共につくり、共に運営する図書館」にしていくために、部局横断で進めていただきたい。

当委員会としては、市民が望む図書館づくりのため、課題や問題を整理し、早期建設に向けて継続して調査することとした。